令和5年3月作成

看護部運営計画　　市立豊中病院運営計画

【 期 間 】令和5年から令和9年(5年間)

【基本目標】急性期医療を中心とした専門的な医療の提供できる看護専門職の育成し、
地域の医療機関等との緊密な連携を図りながら、看護の質の向上に努める

Ⅰ.看護の質の向上(急性期医療を中心とした医療機能の充実)

①質の高い看護の提供
・入院基本料7対1を維持できるように定数550名充足に努める
　定数550名の12%を採用する(66名)し、離職を10%(55名)までを目標とする
・救急医療、がん医療、専門的医療に必要な人材育成育成
　認定看護師・専門看護師・特定行為研修終了者・診療科毎の療養士・アドバンス助産師
・診療報酬に関わる研修を受講し、チーム医療に貢献する
②看護職の教育体制の充実
・新人臨床研修制度の充実
・キャリア教育の充実と院外オープン化
・看護研究の推進・充実
・管理職の育成
　係長昇格試験受験の支援、実習指導者講習会受講、認定看護管理者教育課程(ファースト・セカンド・サード)

救急医療の充実
がん医療の強化
専門的医療の充実

クリティカルケア認定看護師
(特定行為研修終了者)
がん分野の専門看護師及び
認定看護師
診療科毎の療養士
アドバンス助産師
診療報酬に関わる研修受講

計画的な育成

Ⅱ.地域連携の推進

①看看・看介連携の推進・強化
・退院時共同指導料1或いは2の算定
・介護支援等連携指導料の算定
②退院支援の推進
・看護部内で倫理について共通認識できる。それによって患者や家族の意向に
　沿った退院調整ができ、院外の看護職と共有できる
・看護部内でACPを普及し、最終的には患者と語り合える。それを院外の看護職と共有できる

地域包括ケアシステム
への貢献

退院時カンファレンスの
実施

患者総合支援部と
外部の訪問看護STとの連携

Ⅲ.顧客へのサービス向上(医療の安全と患者サービスの向上)

①患者満足度の向上
・患者への接遇向上・ 療養環境への配慮
②地域への貢献
・看護職による外部研修(市民向け講演・講座)
③医療安全の意識の向上
・インシデント・アクシデント情報の分析・共有による再発防止対策の検討
・患者急変時対応の強化
④感染対策の意識の向上
・手指消毒の徹底

患者サービスの向上
医療安全の推進

Ⅳ.安定した経営基盤の確立

①診療報酬の適正な算定
・病床管理の効率的な運用
・施設基準の取得やクリニカルパスの活用
②看護職の業務負担軽減
・病棟補助員・看護事務員の活用
・業務改善・効率化の推進
③ワークライフバランスの推進
・多様な勤務形態の検討
・職員の健康管理・計画年休の取得
④キャリアアップ支援
・日看協クリニカルラダーシステムの活用

働きがいのある
職場づくり
収益性の向上
病院運営の効率化